

第3回 中国のそこが知りたい学習懇談会

「中国はどうなる、日本はどうする」

講師 井手啓二 (長崎大学名誉教授)

みなさんの疑問・関心に応える学習会ということで城北地域に居住するみなさんを対象に、3回目となる日中問題学習懇談会を計画しました。

今回は、昨年開催された中国共産党第19回大会、今年3月の全人代(全国人民代表大会)を通して、これからの中国の動きと日本の対応を話していただき、みなさんの関心に応える企画としました。

講師は、日中友好新聞の「中国レーダー」で健筆をふるっておられる長崎大学と立命館大学の名誉教授であり中国福建省の福州大学客員教授の井手啓二さんをお願いしました。講師との質疑応答の時間もとっています。

誘い合わせてご参加くださいますよう案内申し上げます。

なお、この講演会でかつてこの城北地域に存在した日中友好協会の支部再建に向けて準備会をスタートさせます。日常的に日中友好運動を進める組織として活動が期待されます。

<呼びかけ人>

(城東区)玉川和隆、佐藤倫理、岡本孝志、藤崎光子、西脇義彦、松尾豊
(旭区)井上正道、(鶴見区)鹿山文達

主催:日中友好協会大阪府連合会 <http://jcfaosaka.org>

*問合せ・連絡先:(松尾 090-6755-6977)

日時:6月17日(日)14:00-16:30

会場:城東診療所 組合員ルーム

(大阪市城東区今福西1-1-30 地図参照)

*申込不要・先着順40名、資料代500円



*地下鉄鶴見緑地線・今里筋線「蒲生4丁目」駅下車、徒歩5分くらいです。(行き方)5番出口から東(右)に100m、寝具店の角を右折(南)。商店が並ぶ細い道(今福商店会)を通り抜ける。郵便局のならば、角に面しています。
*終了後、懇談、交流を予定しています。